

正しいごみ分別でやわごちまちへ

5Rの実践やごみの減量が進んでいます！



「分別」「減量」にご協力を

本市のごみ排出量は、年々減っており、ごみの「分別」「減量」が進んでいます。

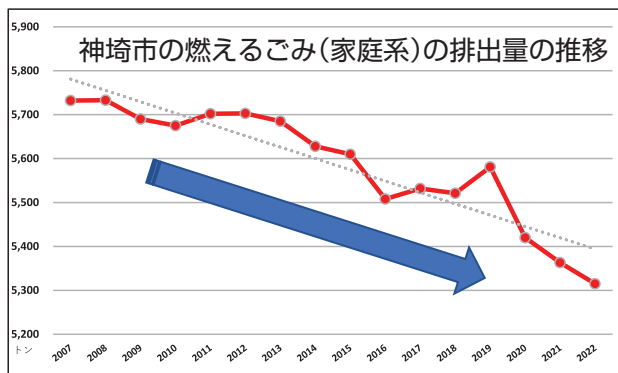
皆さんも「燃えるごみ、燃えないごみ、資源物、有害ごみ、粗大ごみ。いろい

ろな種類があり、分別が面倒だな…」と感じているかもしれません。しかし、その面倒な分別で資源の有効活用が進んでいます。

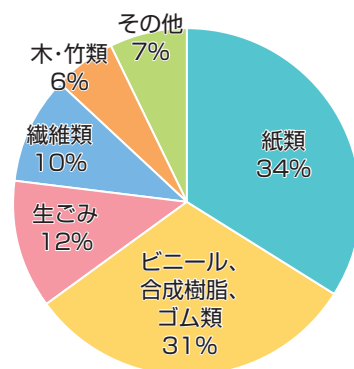
皆さま一人ひとりのご協力に感謝します。

生活環境推進課 生活環境係 ☎37-0112

本市のごみ実状



燃えるごみの内訳 (令和4年度ごみ質分析結果)



ごみの分別に取り組まれている人に聞きました

地域の皆さんがごみ分別に対して
関心や意識を持ってくれることがうれしい

高橋 俊朗さん(神埼町犬の目・写真左) 豆田 泰夫さん(同・写真右)



地区では1年前から、資源物収集日に環境推進委員が交代でごみステーションの前で分別を行っています。地域のみなで協力して分別を行うことで、地域全体の環境意識や関心が高まり、今は一人ひとりがしっかり分別しています。

今後は、他自治体の視察などを通して、さらに地域全体でごみ分別に対する関心を高めていきたいです。

5Rでごみの減量にご協力を！

- | | |
|--------------------------|-------------------------------------|
| ① Refuse (リフューズ) 〈断る〉 | ●ごみの発生源になるものは勧められても受け取らない |
| ② Reduce (リデュース) 〈減らす〉 | ●不要なものは買わない ●日用品などを最後まで使い切る |
| ③ Reuse (リユース) 〈繰り返し使う〉 | ●家電などは修理して使う ●不要になったものは、必要としている人に譲る |
| ④ Repair (リペア) 〈直す〉 | ●洋服や雑貨、家具など壊れても直せるものは修理して使う |
| ⑤ Recycle (リサイクル) 〈再生利用〉 | ●紙やペットボトルは資源物として出す ●リサイクル商品を買う |



4月からのごみ処理施設への直接搬入について

脊振広域クリーンセンターのごみ処理終了に伴い、4月から鳥栖市およびみやき町の施設でごみ処理を開始しています。

処理施設の移行に伴い、ごみの直接搬入方法も変更になっています。詳しくは全世帯に配布した「令和6年4月からの粗大ごみ・不燃ごみ等の搬入について（1月に配布）」や「ごみ分別便利帳（3月に配布）」でご確認ください。

【ごみの直接搬入先】

① **リサイクルプラザ** 三養基郡みやき町大字簗原4432
(粗大ごみなどの受け入れ施設) ☎0942-94-9313

- 搬入可能日時 (月～金) 8:30～16:30
(事前予約等不要) (土) 8:30～12:00
※祝日(日曜日の祝日以外)も上記の時間で開いています。
※日曜日、年末年始はお休みです

●搬入できるもの
家庭系一般廃棄物(粗大ごみ、不燃ごみ、剪定枝、資源物等)
※剪定枝は受け入れ規格があります。

・料金 50kgまで300円 ※10kg増すごとに100円加算

事業系一般廃棄物(紙くず・木くず・繊維類のみ)

※産業廃棄物は受け入れできません。

・料金 50kgまで800円 ※50kg増すごとに800円加算

●搬入できないもの

厨芥類(生ごみは指定ごみ袋で出してください)、動物死骸

② **クリーンエコランド** 鳥栖市真木町39-1
(燃えるごみの焼却施設) ☎0942-87-5379

一般家庭からは、動物死骸のみ搬入できます。

●搬入可能日時 (月～金) 8:30～12:00、13:00～16:30
(土) 8:30～12:00

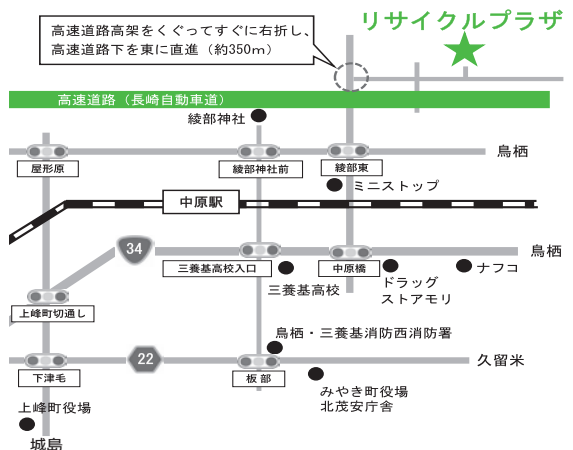
・料金 50kgまで300円

※ごみの出し方は生活環境推進課にお問い合わせください。

※事業活動で出た剪定枝は施設に予約後、直接搬入ができます。
(有料)



▲リサイクルプラザ



▲リサイクルプラザマップ



▲クリーンエコランド



2/6 仁比山保育園で交通安全教室 トラックに乗り危険箇所学ぶ

仁比山保育園で、富士貨物自動車株式会社、トヨタ紡織九州株式会社、神埼警察署仁比山駐在所にご協力いただき交通安全教室を開催しました。

参加した4・5歳児は実際にトラックに乗車して、運転席や助手席から見えにくい場所を確認し、トラックの周囲が危険であることを学びました。

また、風船や人形を使った巻き込み事故の再現や、交差点での待ち方についても説明があり、園児たちは熱心に話を聞いていました。



2/6~8 市老人クラブ神埼支部 趣味の作品展 絵画や手芸作品並ぶ

市老人クラブ神埼支部による趣味の作品展が中央公民館で開かれ、多くの来場者が絵画や編み物などの手芸作品を鑑賞しました。

作品展は毎年2月に開催されており、会員らが制作した作品を展示するものです。

支部長の馬場崎安則さんは「老人クラブは『健康維持、友愛、地域の支え合い』を目的に活動している。今後も制作を通してふれあいの場を作り、会員同士の交流や認知症予防につながる活動を継続していきたい」と話しました。



2/9 2024 自発の地域づくり情報交換・交流会 空き家活用法などを学ぶ

空き家問題をテーマにした、地域づくりの情報交換・交流会が旧古賀銀行神埼支店で開かれ、行政関係者や地域住民らが多数参加して盛況を博しました。

佐賀県地域づくりネットワーク協議会「神埼・吉野ヶ里・上峰ブロック実行委員会」が主催。

有田町で空き家問題に取り組むNPO法人灯す屋代表理事の佐々木元康さんが登壇し、空き家の現状や利活用の実態を紹介しました。

空き物件は移住だけでなく、地域の複合的な課題解決にもつながると、活用の多様性やポテンシャルを解説しました。



2/16 県内一周駅伝 神埼・吉野ヶ里チーム 2/18 懸命な走り 優秀選手賞や区間賞も

第64回郡市対抗県内一周駅伝大会が開かれ、県内各市町の代表選手が市内を駆け抜けました。

神埼・吉野ヶ里チームは、総合8位で目標の3位以内には届きませんでした。日頃から厳しい練習に取り組んできた選手たちは、郷土の想いと誇りを胸に粘り強い走りですすきをつなぎました。

チームは、初日2区の深堀優選手が3位でタスキをつなぐ力走で優秀選手賞を受賞。また、28区の松本崇吹選手(神埼町本堀)が区間賞を獲得しました。



2/25 伊東玄朴生誕 223 年祭 近代医学の志 受け継ぐ

中央公民館で、郷土の偉人で日本の近代西洋医学の先駆者である伊東玄朴の生誕 223 年祭が開催されました。式典にはご子孫はじめ約 200 人が出席。市内の小・中学生 9 人による東京視察研修報告があり、玄朴の強い意志とチャレンジ精神に触れ、自分の将来を考え、目標に向かって努力を重ねる大切さを伝えました。

また、佐賀大学青木歳幸^{としゆき}特命教授による「玄朴がめざしたわが国近代医学」と題した基調講演やシンポジウムなどが行われました。

※本シンポジウムは、宝くじの社会貢献広報事業（コミュニティ事業）により実施しています。



2/28 市商工会女性部によるボランティア活動 長崎街道門前広場を綺麗に

市商工会女性部では、市内CSO団体による「櫛田の市」の開催に合わせ、毎月1回長崎街道門前広場の清掃や除草、植栽などのボランティア活動が行われています。

同部では地域貢献活動の一環として、令和元年から定期的に門前広場で活動されており、毎回約1時間かけて広場全体を清掃していただいています。

皆さまのご協力のおかげで、すっきりと綺麗になった広場で来場者を気持ちよくお迎えすることができています。ありがとうございます。



3/3 みんなで火災から守ろう！文化財 下村湖人生家で防火訓練

市重要文化財の下村湖人生家（千代田町）で防火訓練が行われ、貴重な文化財の火災に備えて関係機関の連携を再確認し、住民の防火意識を高めました。

第5分団の消防団員、神埼消防署員とともに地元住民など約100人が訓練に参加しました。生家北側の雑木林から出火したとの想定で、住民の皆さんは消火栓を、消防団がポンプを使って初期消火に取り組みました。

最後は、消防団員が生家そばの水路に向け一斉放水を行いました。



3/8 市内小・中学校卒業式 希望を胸に旅立ちの春

市内の小・中学校で卒業式が行われ、小学生7校 262人、中学生3校 298人が卒業を迎えました。子どもたちは希望を胸に学び舎を巣立っていきました。

神埼中学校では199人が式に臨み、原口克校長^{かつみ}が卒業生1人1人に卒業証書を手渡し「卒業おめでとう。新しいステージへ、さらに力を磨いてください」と激励。

これに対し卒業生を代表して、谷上雄飛^{たにうえ ゆうひ}さんが3年間を振り返りながら「夢の実現のために、一生懸命努力することを誓います」と旅立ちの決意を述べました。

